

(1) 地域の課題 ***歴史文化資源を活かしたまちづくり**

- ・ 地域ではくくまれた歴史文化資源は、地域住民の誇りとなっており、その保全とまちづくりへの活用が必要です。

都市基盤の整備されている地区での良好な居住環境の維持向上

- ・ 都市基盤の整備されている旭ヶ丘団地や桜ヶ丘団地、新井田第一地区は、良好な居住環境を維持し、一層向上させる必要があります。

新井田地区などでの生活基盤の整備

- ・ 新井田地区などでは、生活道路や下水道、身近な公園など生活基盤の整備が必要です。

広域的施設を活かしたまちづくり

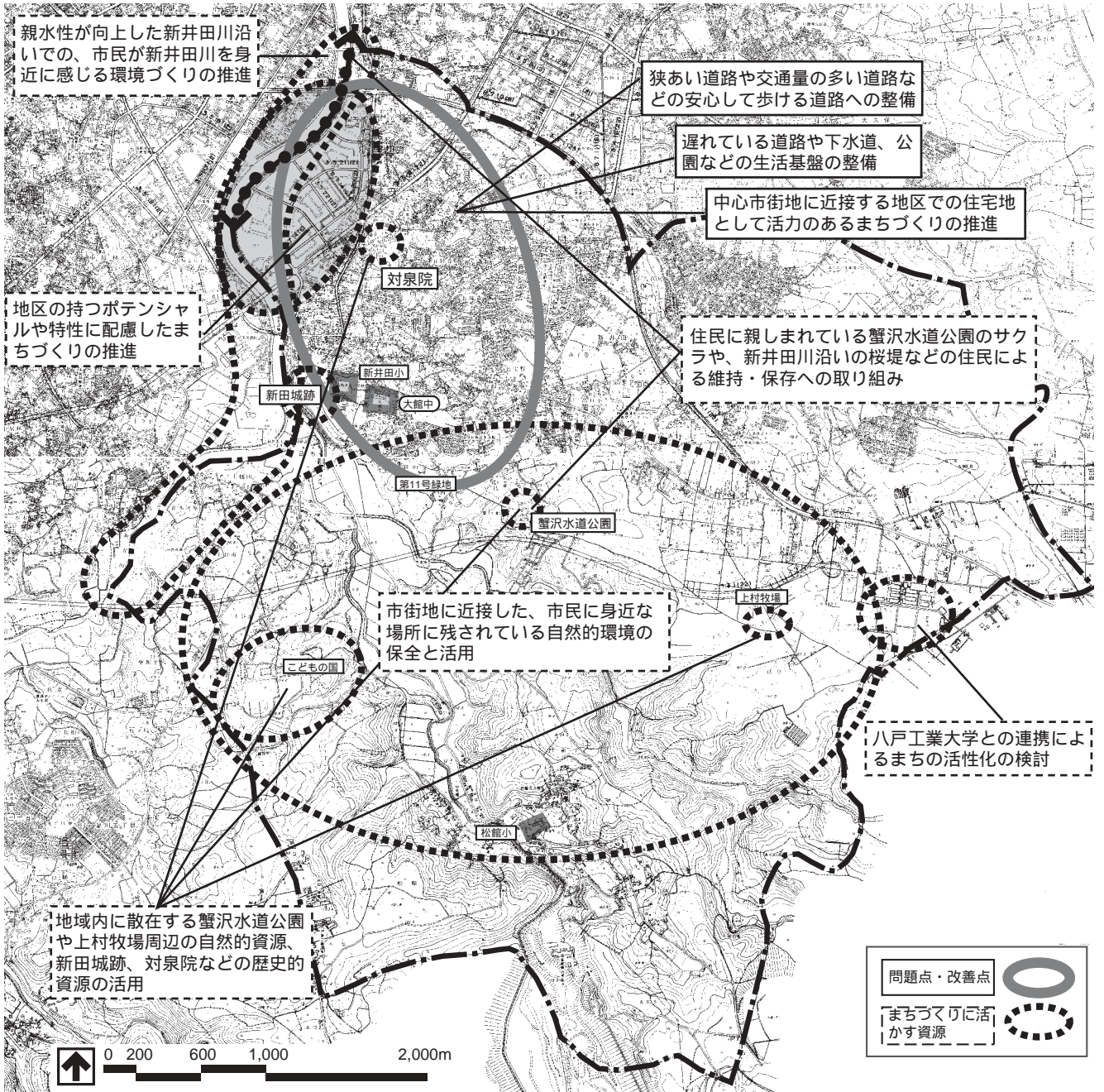
- ・ 新井田公園、こどもの国、八戸工業大学など広域的に利用される施設をまちの活性化に活かす必要があります。

河川、里山、山林、丘陵地の緑など身近な自然環境の保全

- ・ 新井田川などの河川環境、里山、蟹沢水道公園、上村牧場周辺の山林、市街地をとりまく丘陵地の緑など、地域にある様々な自然環境を保全していく必要があります。



課題図



(2) まちづくりの目標

1) 地域のめざすべき方向

くらしの中で歴史と文化が息づくまちをめざす

- ・新田城跡^{にいだしじょう}の歴史的遺構、対泉院などの寺社、古くからの伝説など有形・無形の歴史文化資源を活かして、くらしの中で身近に歴史を感じることができる歴史と文化が息づくまちづくりをすすめます。

快適でうるおいのあるくらしができるまちをめざす

- ・居住環境の保全・整備を図りながら、新井田川などの河川環境や丘陵部の自然環境と調和のとれた、快適でうるおいのあるくらしができるまちづくりをすすめます。

レクリエーション施設や大学を活かし、活気とにぎわいのあるまちをめざす

- ・こどもの国や新井田公園などの広域的なレクリエーション施設を活かし、また、研究開発と学術振興の拠点である八戸工業大学と連携し、多様な交流が行われ、活気とにぎわいのあるまちづくりをすすめます。

2) 将来像

歴史文化と水・緑がくらしの中にある活力あるまち

大館地域は中世の歴史文化の記憶を刻んだまちであり、今でもくらしの中に歴史文化が生きています。

新井田川や丘陵部などでは豊かな自然にふれ合うことができ、また、八戸工業大学は、地域の新しい顔、活力の源となっています。

まちの中に息づく歴史文化や、身近にふれ合うことができる水や緑が、地域の誇りと連帯感の象徴になるまちをつくるとともに、八戸工業大学と連携して新しいまちの活力をはぐくみます。



(3) まちづくりの方針

1) 土地利用・市街地整備の方針

- ・旭ヶ丘団地、新井田第一地区には、身近な買物や住民サービスの提供、地域のコミュニティ活動などが行われる生活サービス拠点の形成を図ります。
- ・八戸工業大学や八戸・久慈自動車道八戸南IC（仮称）の周辺では、産学連携による新しい産業創出を支援する機能や、研究者・学生の生活を支える機能の導入をすすめます。
- ・都市基盤の整備されている住宅地では、緑化の推進や街並みの景観誘導、歩道など公共空間でのバリアフリー化により居住環境の一層の向上を図ります。

2) 道路・交通体系整備の方針

- ・国道45号の4車線化をすすめるとともに、県道妙売市線などの整備をすすめます。
- ・地域の歴史文化資源を活かした観光ルートの形成を図るため、歴史文化資源を結ぶ散策路やサイクリングコースの整備をすすめ、レンタサイクルシステムの導入を考えます。また、歴史文化施設での駐輪場の設置を誘導します。



3) 公園緑地・水辺環境整備の方針

- ・新田城跡周辺や対泉院周辺の緑の保全・整備を図り、歴史と緑が調和した個性のある緑地空間の形成を図ります。
- ・蟹沢水道公園及びその周辺の自然の保全を図り、身近に自然とふれ合うことができる空間の形成を図ります。
- ・新井田川や松館川の川沿いに残る自然を活用した親水・緑地空間や川沿いの散策路の整備をすすめます。

4) 歴史文化、芸術に関するまちづくりの方針

- ・にいだじょう新田城跡周辺を歴史と文化の拠点とし、歴史にふれ、学び、体験できる機能の充実を図ります。
- ・歴史文化資源やそれらを巡る散策ルートに案内や解説を設けるなど、市民や訪れる人が歴史文化にふれることができるようにします。

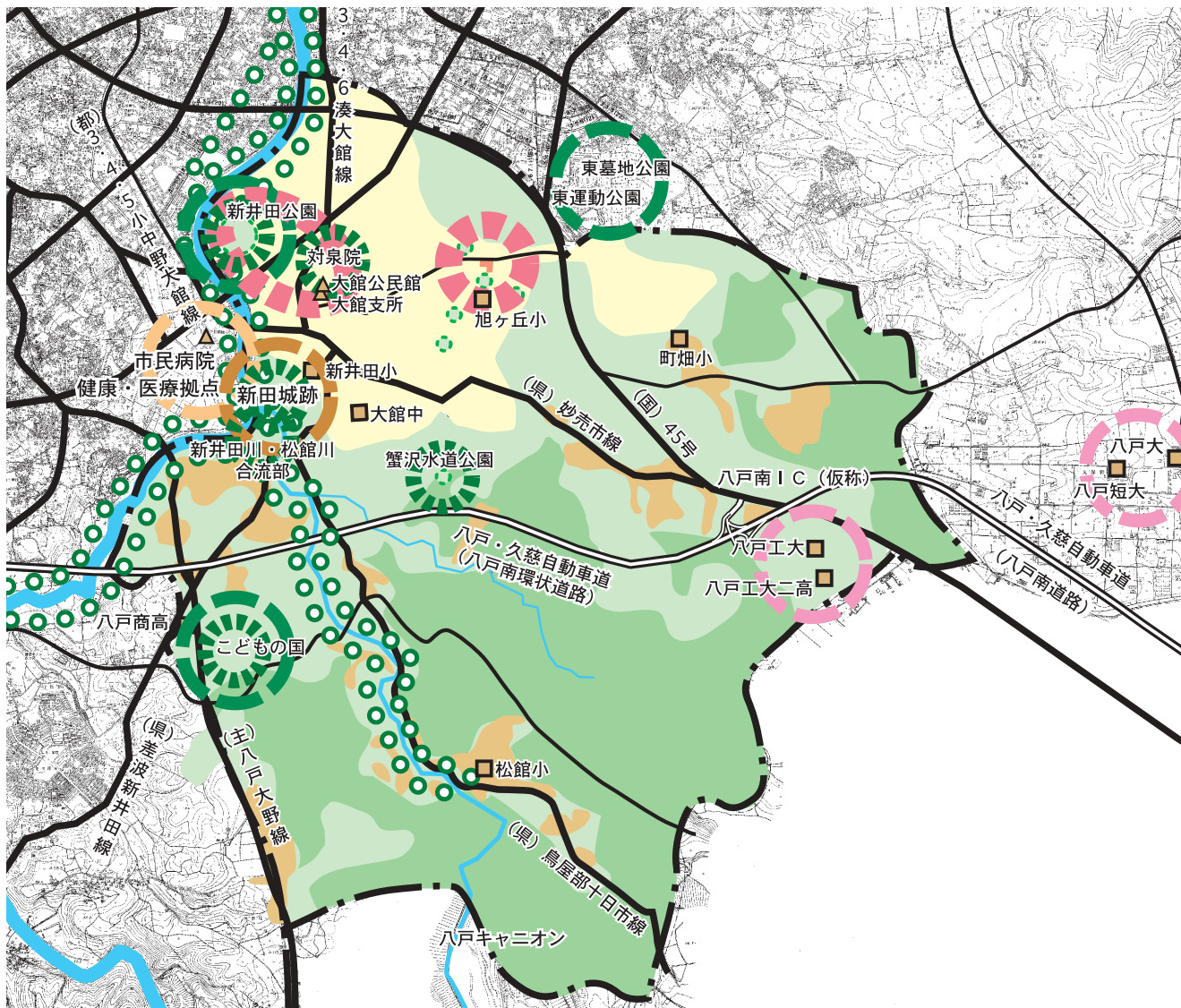
5) 災害に強い地域づくりの方針

- ・松館川の河川改修や排水施設の整備を促進し、水害に対して安全な地域を実現します。

6) 景観形成の方針

- ・散策路やサイクリングロードの沿道では、歴史文化の香る環境と調和した街並みの誘導、案内サインの設置をすすめます。
- ・採石場周辺の個性的な景観（八戸キャニオン）を地区の新しい魅力として活用することを考えます。
- ・地域の自然的景観、農業景観の保全を図ります。

大館地域の構想図



凡 例			
土地利用	交通などのネットワーク	都市施設	広域拠点
住宅系ゾーン	鉄道	学校	産学連携・学術拠点
集落ゾーン	高規格道路	公園	健康・医療拠点
商業系ゾーン	幹線道路	その他公共施設	歴史と文化の拠点
農地ゾーン	補助幹線道路	生活拠点	水とみどりの拠点
緑地ゾーン	水とみどりのネットワーク	生活サービス拠点	
		生活うるおい拠点	
大館地域	0 200 600 1,000m		